


あらためまして
ベシツク
⑤
言語


高校講座
テレビ学習メモ

漢字の読み・意味

今回の学習のポイント

- ① 漢字の読み方のコツは？
- ② 漢字の意味を理解しよう

漢字の読み方のコツは？

難しい漢字やわからない漢字に出会ったとき、「何と読むのかな」と困ったことがあるのではないだろうか。そんなとき、もちろん「調べて覚えていく」ことも大切ですが、これまでに身につけている漢字の読みの知識を生かして、読み方を推測できることがあります。漢字の構成を確かめ、その字の中から読み方の手がかりを探してみましよう。

【例】

「眺」||「目」+「兆」 「兆」の部分が読みを表しています。 ↓ 「チョウ」
「猷」||「南」+「犬」 「犬」の部分が読みを表しています。 ↓ 「ケン」

このように、二つ以上の漢字が組み合わさってできている漢字の中には、その「一部」が読み方を表しているというものがありません（成り立ちで言うと「形声文字」という種類の漢字です）。

【発展】

次の漢字の音読みを考えてみましょう。

- ① 稼……「家庭」「家屋」など「家」の音読みから、「稼」||「カ」という読みが推測できます。

《熟語の例》 稼働 || 「カドウ」

- ② 沼……「召集」「召喚」など「召」の音読みから、「シヨウ」という読みが推測できます。

《熟語の例》 湖沼 || 「コシヨウ」

- ③ 鈴……「命令」「号令」など、「令」の音読みから、「レイ」という読みが推測できます。

《熟語の例》 予鈴 || 「ヨレイ」

(※「鈴」には「リン」という読みも存在します。風鈴(フウリン)など。)

国語監修・執筆

中澤匠吾

漢字の意味を理解しよう

ひらがな、カタカナの一字と違い、漢字はその一つ一つに意味があります。成り立ちによって違いはありますが、意味を持つ漢字が組み合わさることで、新たな意味を持つ漢字が作られています。

【例】

「繕」↓「糸」＋「善」できています。「善」の部分は、「繕」＝「ゼン」という漢字の読みを表している一方、意味にも大きくかわっています。「繕」は「糸」で「善い」状態にすること、つまりこわれたものを直すという意味を持っており、「修繕（シユウゼン）する」「繕う（つくろふ）」などと用いられます。

まとめ

読み方がわからない漢字でも、その構成を確認して字を分解してみると、意外と読めてしまう漢字も多いはず。また、漢字の意味については、やはり字の構成からある程度意味を推測できるものがあるということに気づきます。

さまざまな漢字に注目して、「読むこと」「意味を理解すること」を少しずつ積み重ねていきましょう。



出演（左から）：金田一秀穂さん、滝沢カレンさん、
オウムの声役の土屋伸之（ナイツ）さん